

今年度 事業名	障がい者相談支援事業	事業コード 1205
来年度 事業名	障がい者相談支援事業	

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	2001	終了年度	9999
	目的	在宅障がい者の自立と社会参加を図る。				
	概要	在宅障がい者およびその介護者に対し、専門の職員が種々の情報や経験を生かしながら、地域において障害をもって暮らしていく上での相談・支援を行う。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令 根拠	障害者総合支援法	実施 形態	現在	民間等委託(全部)	
			内	福祉サービスの利用援助、社会資源を活用するための支援、社会生活力を高めるための支援、社会資源の開発、ピアカウンセリング、権利擁護のための必要な援助、専門機関の		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
相談支援事業所数	箇所	目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
障害者相談支援事業所の利用(相談)者数	人	目標値					
		実績値					
計算 根拠	利用(相談)者数のうち、実際に有益なサービス等に結びついた人数	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
相談支援事業所数	箇所	目標値	4	3	3	3	3
		実績値	3	3	3		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
障害者相談支援事業所の利用(相談)者数	人	目標値	5,000	6,800	6,800	8,500	
		実績値	7,313	9,337	8,599		
計算 根拠	利用(相談)者数のうち、実際に有益なサービス等に結びついた人数(延人員)	達成率	146.3	137.3	126.5		
		実数値					
委託相談支援事業所および基幹相談支援センターの相談者対応率(対応者数/相談者数)		目標値				100	100
		実績値					
計算 根拠	相談者数のうち、実際に有益なサービス等に結びついた人数の割合(実人数)	達成率					
		実数値					
		ランク	A	A	A		

事業 要員	正規職員	0.2
	臨時・嘱託	0
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	20,000	20,000	20,000	20,000
決算額	20,000	20,000	20,000	

会計	一般会計
事業タイプ	単独事業
経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	12	301	相談支援事業費	57,380	20,000	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	20,000

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input type="radio"/> いいえ	<input checked="" type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 16 / 16

②事務改善 評価項目

効率性	今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	引き続き、精神障がい者の相談が増加傾向にあるため、精神障がい者関係の相談支援に力を入れながら、維持していく。また、引きこもりに関する相談も力を入れていく。
前年度の実績	精神障がい者関係の相談、発達障がいや権利擁護・ひきこもりなど多種多様な相談に対応してきた。
来年度へ向けて	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 障がい者本人だけでなく、家族全体が問題を抱えているような複雑かつ困難な事例が増え、見通しの立たない相談が増えている。他の課や他機関との連携をとりながら対応していく必要がある。
	実績と課題を踏まえた来年度の変更点 特になし
	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	
来年 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	

今年度 事業名	障がい者医療費助成事業	事業コード 1362
来年度 事業名	障がい者医療費助成事業	

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	2004	終了年度	9999
	目的	障がい者の経済的負担を抑制し、障害の軽減や改善を図る。				
	概要	重度障がい者に対して、医療機関等で支払った医療費の自己負担分を助成する。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
法令 根拠	福井県重度障害者(児)医療無料化対策 事業実施要綱	実施 形態	現在	市直営		
			内 容	障がい者が医療機関等で支払った医療費の自己負担分(食事療養費を含む)を償還払いにより支払処理する。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
医療費助成に関する説明件数(新規手帳交付者 対象)	人	目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
申請者対応率(交付件数/申請件数)	%	目標値					
		実績値					
計算 根拠	申請のあった件数のうち助成決定を行った件数の割合	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
医療費助成に関する説明件数(新規手帳交付者 対象)	人	目標値	300	300	300	150	200
		実績値	173	173	177		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
申請者対応率(交付件数/申請件数)	%	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100	100		
計算 根拠	申請のあった件数のうち助成決定を行った件数の割合	達成率	100	100	100		
		実数値	57853/57853	57574/57574	57632/57632		

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.4
	臨時・嘱託	0
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	292,572	312,172	325,000	325,000
決算額	292,571	312,172	312,395	

会計	一般会計
事業タイプ	補助(県)事業
経費区分	扶助費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1	3	1	12	315	医療費助成事業費	336,000	325,000
2							
3							
4							
5以降							
						合計	325,000

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	県重度心身障害者(児)医療無料化対策事業補助金	162,500
2		
3		
4		
5以降		
合計		162,500

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input type="radio"/> いいえ	<input checked="" type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 16 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 効率性	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 有効性	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	重度障害者に対して、医療機関で支払った医療費の自己負担分を助成することにより、障がい者の経済的負担を軽減する。
前年度の実績	重度障がい者等の保険診療に対し、自己負担分の助成を行った。 受給資格証交付数 2,613人
前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題	特になし
実績と課題を踏まえた来年度の変更点	特になし
方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	
来年度 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	

今年度 事業名	障がい者住宅改造助成事業	事業コード 1370
来年度 事業名	障がい者住宅改造助成事業	

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	障がい者の居宅での生活向上および介護者の介助を容易にする。				
	概要	重度の視覚、肢体障がい者を対象として、トイレ等の住宅改造を行った場合にその工事費の一部を助成する。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令 根拠	障害者総合支援法	実施 形態	現在	市直営	
			内	対象となる障がい者の住宅の玄関、台所、便所、洗面所および浴室等の改造に要する費用について、申請に基づき実績払いする。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
住宅改造助成に関する説明件数	件	目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
申請者対応率(決定件数/申請件数)	%	目標値					
		実績値					
計算 根拠	申請のあった件数のうち、助成決定を行った件数の割合	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
住宅改造助成に関する説明件数	件	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	80	100	100		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
申請者対応率(決定件数/申請件数)	%	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100	100		
計算 根拠	申請のあった件数のうち、助成決定を行った件数の割合	達成率	100	100	100		
		実数値	4/4	1/1	2/2		

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.05
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	2,315	1,800	1,800	1,800
決算額	2,286	420	1,104	

タイプ	会計	一般会計
	事業タイプ	補助(県)事業
	経費区分	扶助費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	12	316	住宅改造助成事業費	1,800	1,800	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	1,800

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	県重度身体障害者住宅改造助成事業費補助金	900
2		
3		
4		
5以降		
合計		900

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input type="radio"/> いいえ	<input checked="" type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 16 / 16

②事務改善 評価項目

効率性	今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	障がい者の方が居宅での生活向上等を図ることを目的として住宅等を改造する場合に、その工事費の一部を助成する。
前年度の実績	在宅重度身体障がい者の生活向上を図るため、住宅改造に対し助成を行った。 助成件数 2件
前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題	特になし
実績と課題を踏まえた来年度の変更点	特になし
方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>

【提案型市民役事業実施】					
年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	
来年度 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	

今年度事業名	心身障がい児早期療育奨励事業	事業コード	1372
来年度事業名	心身障がい児早期療育奨励事業		

総合戦略体系	312	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	出産・子育ての負担軽減
--------	-----	-------------	---------------------	-------------

PLAN(計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	心身障がい児が発育期において適時に、適切な治療・訓練を受けられるようにする。				
	概要	市外の施設・病院へ通園・通院している在宅心身障がい児を送迎している保護者に奨励金を支給する。				
	コロナ対応の取組	特になし				
法令根拠		実施形態	現在	市直営		
			内	市外の施設・病院へ通園・通院している在宅心身障がい児を送迎している保護者に対し、申請に基づき、奨励金を実績払いする。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
申請者対応率(給付件数/申請件数)	%	目標値					
		実績値					
計算根拠	申請のあった件数のうち、助成決定を行った件数の割合	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
申請者対応率(給付件数/申請件数)	%	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100	100		
計算根拠	申請のあった件数のうち、助成決定を行った件数の割合	達成率	100	100	100		
		実数値	197/197	224/224	301/301		

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.1
	臨時・嘱託	0
	※所要時間	0

ランクB、Cの理由	
-----------	--

DO(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	1,734	2,553	3,294	3,000
決算額	1,734	2,553	3,294	

タイプ	会計	一般会計
	事業タイプ	単独事業
	経費区分	扶助費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	12	318	早期療育奨励事業費	3,000	3,000	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	3,000

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
		合計 0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input checked="" type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 12 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担などを 確保する余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 13 / 20

ACTION

<p>今年度 方向性⇒ <input type="text" value="維持"/></p> <p>取組内容 児童発達支援の事業所が令和元年度に1件増え、市内に2件となったが、受け皿的にはまだ不足している状況であり、保護者の利用希望もあるため、継続して実施する。</p>
<p>前年度の実績 訓練・治療のために市外へ通園・通院している心身障がい児を送迎する保護者に対し、奨励金を支給した。 延べ助成人員 301人</p> <p>前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 市内に障がいを持つ児童の療育する場が少なく、それらの整備が求められている。療育する場の必要性はあり、受入れ事業所を検討していく。</p> <p>実績と課題を踏まえた来年度の変更点 事業所ではないが、新子育て支援センターが4月から開所し、気がかりな児童児童に対し、保護者の相談や療育的な役割を果たす場を提供していく予定。</p> <p>方向性⇒ <input type="text" value="維持"/></p>

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
度	市民役事業にかかる額(単位千円):
来年度 事業名	
度	市民役事業にかかる額(単位千円):

今年度 事業名	民生委員協議会運営補助事業	事業コード 1467
来年度 事業名	民生委員協議会運営補助事業	

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	民生委員協議会の活動を強化し、住民福祉の向上を図る。				
	概要	民生委員児童委員協議会連合会に対し、運営費を補助する。				
	コロナ対応 の取組	(今年度) コロナの影響もあり、電話による安否確認等を行い、住民福祉の向上を図った。 (来年度) 訪問が必要な際はも短時間で済ましたり、電話による安否確認などを行う。				
	法令 根拠	民生委員法	実施 形態	現在	補助金等交付	
			内	民生委員法第20条に基づき鯖江市東部・西部・南部・北部の各民生委員児童委員協議会相互の連絡協調を図り、円滑なる各民生委員児童委員協議会活動を推進し、民生委		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標								
指標名		単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
研修会回数		回	目標値				6	6
			実績値					
成果指標								
指標名		単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
研修会参加者数		人	目標値				300	300
			実績値					
計算 根拠			達成率					
			実数値					

■ 通常期の指標

活動指標								
指標名		単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
研修会回数		回	目標値	6	6	6		
			実績値	10	8	9		
成果指標								
指標名		単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
研修会参加者数		人	目標値	200	300	300		
			実績値	538	345	418		
計算 根拠			達成率	269	115	139		
			実数値					

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.7
	臨時・嘱託	0
	※所要時間	4

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

DO(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	1,500	1,500	1,500	1,500
決算額	1,500	1,500	1,500	1,500

会計	一般会計
事業タイプ	単独事業
経費区分	補助費等

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	1	602	民生委員協議会補助金	1,500	1,500	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	1,500

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
		合計
		0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 **15** /16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 効率性 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う人員削減させる余地はないか。 有効性 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を確保する余地はないか。 有効性 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。 有効性 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 **16** /20

ACTION

今年度 方向性⇒ **事務改善**

取組内容
地域住民や地区社会福祉協議会・各種団体との連携を強化し、地域社会づくりの推進を図り、地域住民が地域で安心してすみ続けることができる地域社会づくりの構築を目指す活動に補助。
令和2年度は改選から間がないため、新民生委員を中心に、民生委員の引継ぎでの問題点がないかを確認したい。引き続き、市から依頼している各事業を見直し、民生委員の負担軽減を実施したい。

前年度の実績
主な実績として
6/27,28県外視察研修、7/5交換研修、7/26ステップアップ研修、7/30合同研修、9/13交換研修のほか
1.区長を中心に町内会役員との連携強化 2.日常的訪問活動による信頼関係の醸成 3.児童委員としての意識を高め、児童や家庭に寄り添う 4.民生委員児童委員の資質向上と組織の強化、5.民生委員制度の地域のPR活動等を行った。

前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題
市から依頼している各事業を見直し、民生委員の負担軽減が必要。

実績と課題を踏まえた来年度の変更点
特になし

方向性⇒ **維持**

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
度	市民役事業にかかる額(単位千円):
来年度 事業名	
度	市民役事業にかかる額(単位千円):

今年度 事業名	歳末慰問事業	事業コード 1498
来年度 事業名	歳末慰問事業	

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	要保護世帯の福祉増進を図る。				
	概要	要保護世帯に年末慰問金を配布する				
	コロナ対応 の取組	高齢者世帯に対しての配布が中心になるため、コロナ禍が拡大する中で実施できるよう、慰問品の配布方法を検討する。				
法令 根拠		実施 形態	現在	民間等委託(一部)		
			内容	予算措置を市、慰問および支援金の引渡しを民生委員が行っている。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
民生委員児童委員の配布対象世帯調査回数	回	目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
支給率	%	目標値					
		実績値					
計算 根拠	民生委員児童委員が調査した配布対象世帯のうち歳末慰問費を支給した世帯数の割合	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
民生委員児童委員の配布対象世帯調査回数	回	目標値	1	1	1	1	1
		実績値	1	1	1		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
支給率	%	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100	100		
計算 根拠	民生委員児童委員が調査した配布対象世帯のうち歳末慰問費を支給した世帯数の割合	達成率	100	100	100		
		実数値	34/34	26/26	26/26		

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要 員	正規職員	
	臨時・嘱託	
	※所要時間	48

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	300	250	250	250
決算額	223	170	132	

タイプ	会計	一般会計
	事業タイプ	単独事業
	経費区分	扶助費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	1	301	歳末慰問費	250	250	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	250

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
		合計 0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 13 / 16

②事務改善 評価項目

効率性	今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない
有効性	今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、財源(補助金等、受益者負担などを 確保する余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 13 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ 維持
取組内容	社協、JA、市が一体となって、一人暮らし高齢者に元気に新年を迎えてもらい、笑顔でくらす街づくりに資す。
前年度の実績	要保護世帯およびひとり暮らし高齢者に対し、慰問金および慰問品の配布を行った。 1 要保護世帯 ①慰問金 20世帯 131,500円 ②慰問品 もち 36パック 2 ひとり暮らし高齢者 ①慰問品 もち 748パック
前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題	毎年、年末に実施しているが、令和2年度からは慰問金については、廃止としたい。
実績と課題を踏まえた来年度の変更点	令和2年度より支援金を廃止したが、餅・そばの配布は継続している。令和3年度も餅・そばの配布を行う。
方向性⇒	内容縮小

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
度	市民役事業にかかる額(単位千円):
来年度 事業名	
度	市民役事業にかかる額(単位千円):

今年度 事業名	社会福祉協議会運営補助事業	事業コード 1500
来年度 事業名	社会福祉協議会運営補助事業	

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	社会福祉事業の活動を促進し、地域社会の福祉活動の推進を図る。				
	概要	社会福祉協議会に対し、運営費および人件費の補助を行う。				
	コロナ対応 の取組	(今年度)人件費等が中心になるため、コロナ禍の影響は受けない。 (来年度)人件費等が中心になるので、コロナ禍の影響は受けない。				
法令 根拠		実施 形態	現在	補助金等交付		
			内	地域福祉の推進および増進を図る社会福祉協議会の運営事業および人件費(社会福祉活動専門員)に対し補助。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
社協だよりの発行	回	目標値				6	6
		実績値				6	6
計算 根拠		達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
社協だよりの発行	回	目標値	6	6	6		
		実績値	6	6	6		
計算 根拠		達成率	100	100	100		
		実数値					

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	
	臨時・嘱託	
	※所要時間	4

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	5,864	7,546	11,758	16,758
決算額	5,864	7,546	11,758	16,758

会計	一般会計
事業タイプ	単独事業
経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	1	603	社会福祉協議会補助金	16,758	16,758	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	16,758

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
		合計 0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 15 / 16

②事務改善 評価項目

効 率 性	今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有 効 性	今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
	今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
	今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度 取組内容	方向性⇒ 内容拡大
	介護保険事業等の収益事業の悪化等により、法人運営費をカバーすることができず、赤字決算が続いているため、ボランティア基金の取り崩しも検討している。市社協の経営の安定を図るため補助金を増額したい。また、その際は、経費の削減を求めるとともに、赤字が多い介護保険事業については、休止等の検討を求めていきたい。
来年度へ向けて	前年度の実績 市社協の経営の安定を図るため補助金を増額した。
	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 介護保険事業等の収益事業の悪化等により、法人運営費をカバーすることができず、赤字決算が続いているため、ボランティア基金の取り崩しも検討している。市社協の経営の安定を図るため補助金を増額を行い、その際は、経費の削減を求めるとともに、赤字が多い介護保険事業については、休止等の検討を求めていきたい。
実績と課題を踏まえた来年度の変更点 特になし	
方向性⇒ 維持	

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	
来年 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	

今年度 事業名	鯖江市身体障害者福祉連合会運営補助事業	事業コード 1505
来年度 事業名	鯖江市身体障害者福祉連合会運営補助事業	

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	鯖江市身体障害者福祉連合会の活動促進を図る。				
	概要	鯖江市身体障害者福祉連合会に対し、運営費の補助を行う。				
	コロナ対応 の取組	(今年度) コロナの影響により、団体の事業が実施できないときは補助額を減額することも検討 (来年度) コロナの影響により、団体の事業が実施できないときは補助額を減額することも検討 (ただし、コロナ対応時のみ)				
法令 根拠		実施 形態	現在	補助金等交付		
			内容	各身障者団体の健全な育成推進に寄与する		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
スポーツ、文化イベント開催数	回	目標値				6	4
		実績値					
計算 根拠	各イベントの年間開催数	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
スポーツ、文化イベント開催数	回	目標値	6	6	6		
		実績値	6	6	6		
計算 根拠	各イベントの年間開催数	達成率	100	100	100		
		実数値					

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	
	臨時・嘱託	
	※所要時間	4

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2017	2018	2019	2020
	予算額	401	401	401	401
	決算額	401	401	401	

タイプ	会計	一般会計
	事業タイプ	単独事業
	経費区分	補助費等

No	款	項	目	事業	R2年度事業名		予算書額	うち事業額(千円)
1	3	1	1	604	その他社会福祉団体補助金		1,340	401
2								
3								
4								
5以降								
							合計	401

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

DO(実施)

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 13 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 効率性	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担などを 確保する余地はないか。 有効性	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒	維持
取組内容	障がい者の福祉の向上を図る目的をもって、事業を行う障害者団体に対して補助金を交付することにより、団体の自主的運営を支援し、障がい者の自立および社会参加の促進に寄与する	
前年度の実績	補助金の交付により、障がい者団体の自主的な運営や行事などを支援し、また会員同士の交流も図ることができた。	
来年度へ向けて	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 コロナ禍により行事が実施できないこと、会員の高齢化や会員条件を満たす人の情報がないことなどにより勧誘ができず、団体活動は年々難しくなっている。	
	実績と課題を踏まえた来年度の変更点 R3から補助金を401,000円から361,000円に改定予定	
	方向性⇒	維持

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
度	市民主役事業にかかる額(単位千円):
来年度 事業名	
度	市民主役事業にかかる額(単位千円):

今年度事業名	重症心身障害児(者)福祉手当支給事業	事業コード 1521
来年度事業名	重症心身障害児(者)福祉手当支給事業	

総合戦略体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
--------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	重度の障がいがある方の経済的負担を軽減し、在宅福祉を支援する。				
	概要	重度の障害がある方に、その生じる負担に対し手当を年2回支給する。				
	コロナ対応の取組	特になし				
	法令根拠		実施形態	現在	市直営	
			内容	対象となる障がい者に対し、申請および現況届に基づき年2回手当を支給する。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
手当支給率(支給決定件数/申請件数)	%	目標値					
		実績値					
計算根拠	申請があった件数のうち支給決定をした件数の割合(単独補助対象者)	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
手当支給率(支給決定件数/申請件数)	%	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100	100		
計算根拠	申請があった件数のうち支給決定をした件数の割合(単独補助対象者)	達成率	100	100	100		
		実数値	15/15	12/12	15/15		

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.3
	臨時・嘱託	0
	※所要時間	0

ランク B、Cの理由	
---------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	15,734	14,300	13,140	5,316
決算額	13,934	13,016	11,472	

タイプ	会計	一般会計
	事業タイプ	補助(県)事業
	経費区分	扶助費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	12	317	福祉手当費	32,000	5,316	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	5,316

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	県福祉手当費補助金	1,530
2		
3		
4		
5以降		
		合計 1,530

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input checked="" type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input checked="" type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 9 / 16

②事務改善 評価項目

効 率 性	今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
	今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有 効 性	今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
	今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度 取組 内容	方向性⇒ <input type="text" value="内容縮小"/>
	令和2年度は、下記の内容で縮小予定であり、受給者への周知に努めている。 市単独事業対象者は、障害年金以外であれば額を問わず受給できていたが、今後は障害年金2級の額未満のものしか受給できなくなる。それにより、老齢年金受給者等と障害年金受給者との均衡を図る。

来年度へ向けて	前年度の実績 在宅の重度障がい者等に対し福祉手当を支給し、福祉の増進を図った。 重症心身障害児(者)福祉手当(県1/2・市単) のべ3,777人 11,472千円
	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 R2から支給要件である所得額を低くし、基準未満のものしか受給できなくなるため、大幅に対象者が減る予定。周知しているものの理解を得られるまで丁寧な説明が求められる。
	実績と課題を踏まえた来年度の変更点 特になし
方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	<input type="text" value="市民役事業にかかる額(単位千円):"/>
来年度 事業名	<input type="text" value="市民役事業にかかる額(単位千円):"/>

今年度 事業名	福祉タクシー利用助成事業	事業コード 1526
来年度 事業名	福祉タクシー利用助成事業	

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	障がい者の通院等の利便を図り、社会参加を促進する。				
	概要	重度障がい者がタクシーに乗車した場合に、その料金の一部を助成する。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
法令 根拠		実施 形態	現在	市直営		
			内	対象となる障がい者に、年度当初および随時に申請に基づきタクシー利用券綴りを現物給付する。助成金は、タクシー事業者に実績払いする。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
事業の説明件数(新規手帳交付者対象)	件	目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
申請者対応率(給付件数/申請件数)	%	目標値					
		実績値					
計算 根拠	申請のあった件数のうち、助成決定を行った件数。	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
事業の説明件数(新規手帳交付者対象)	件	目標値	120	120	120	120	120
		実績値	95	93	99		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
申請者対応率(給付件数/申請件数)	%	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100	100		
計算 根拠	申請のあった件数のうち、助成決定を行った件数。	達成率	100	100	100		
		実数値	542/542	465/465	499/499		

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.05
	臨時・嘱託	0
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	6,200	6,100	5,800	5,700
決算額	5,355	4,474	3,917	

タイプ	会計	一般会計
	事業タイプ	単独事業
	経費区分	扶助費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	12	319	福祉タクシー利用助成事業費	5,700	5,700	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	5,700

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 13 / 16

②事務改善 評価項目

効率性	今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
効率性	今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	重度障がい者がタクシーに乗車した場合に、その料金の一部を助成することにより、障がい者の通院等の利便性を図り、社会参加を促進する。
前年度の実績	在宅の重度障がい者等に対し福祉タクシー利用運賃の一部を助成し、福祉の増進を図った。 乗車券給付 6,661枚
前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題	障がい者の社会参加を促進するためにも福祉タクシーの利用について、周知推進していく。
実績と課題を踏まえた来年度の変更点	特になし
方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>

【提案型市民役事業実施】					
年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	
来年 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	

今年度 事業名	身体障害者相談員等設置事業	事業コード 1537
来年度 事業名	身体障害者相談員等設置事業	

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	身体障がい者・知的障がい者の地域活動の中心となり、相談・指導、関係機関への協力、援護思想の普及に努める。				
	概要	地域の障がい者の相談に応じ必要な指導等を行うとともに、福祉事務所等の行政機関に協力する。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
法令 根拠		実施 形態	現在	市直営		
			内	鯖江市身体障害者福祉連合会または鯖江市心身障害児(者)協会の推薦に基づいて市が委嘱する。また、年度末には、年間の活動状況報告を提出してもらう。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
相談員研修会の開催	回	目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
処理対応件数率(処理対応件数/相談件数)	%	目標値					
		実績値					
計算 根拠	相談のあった件数のうち、処理対応を行った件数。	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
相談員研修会の開催	回	目標値	1	1	1	1	1
		実績値	1	1	1		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
処理対応件数率(処理対応件数/相談件数)	%	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100	100		
計算 根拠	相談のあった件数のうち、処理対応を行った件数。	達成率	100	100	100		
		実数値	159/159	160/160	80/80		

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.05
	臨時・嘱託	0
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	343	343	343	343
決算額	343	343	343	

タイプ	会計	一般会計
	事業タイプ	単独事業
	経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	12	201	障害者福祉事務諸経費	14,513	343	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	343

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
		合計
		0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input checked="" type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 12 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 13 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	障がい者の方の地域活動の中心となり、相談・指導、関係機関への協力、援護思想の普及に努める。
前年度の実績	身体、知的、精神の各障害ごとの相談員が障がい者の相談に応じた。 相談件数 身体 80件、知的 69件、精神 6件
来年度へ向けて	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 相談員の紹介は行っているものの、直接相談者と接する機会が少ないため、年々件数は減少傾向にある。
	実績と課題を踏まえた来年度の変更点 R3から一人当たりの報償費を24,480円→20,000円に改定予定。
	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>

【提案型市民役事業実施】					
年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	<input type="text" value=""/>
度	市民主役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value=""/>
来年度 事業名	<input type="text" value=""/>
度	市民主役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value=""/>

今年度事業名	鯖江市心身障害児(者)協会運営補助金	事業コード 1878
来年度事業名	鯖江市心身障害児(者)協会運営補助金	

総合戦略体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
--------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN(計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	鯖江市心身障害児(者)協会の活動促進を図る。				
	概要	鯖江市心身障害児(者)協会に対し、運営費の補助を行う。				
	コロナ対応の取組	(今年度)コロナの影響により、団体の事業が実施できないときは補助額を減額することも検討(来年度)コロナの影響により、団体の事業が実施できないときは補助額を減額することも検討(ただし、コロナ対応時のみ)				
法令根拠		実施形態	現在	補助金等交付		
			内容	心身障害児(者)の療育、保護者等との社会参加、研修等の推進に寄与する。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
研修会開催数	回	目標値				2	2
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
研修会参加数	人	目標値				70	50
		実績値					
計算根拠		達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
研修会開催数	回	目標値	2	2	2		
		実績値	2	2	2		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
研修会参加数	人	目標値	80	80	80		
		実績値	77	75	72		
計算根拠		達成率	96.3	93.8	90		
		実数値					

ランク A B B

事業要員	正規職員	0
	臨時・嘱託	0
	※所要時間	4

ランク B、Cの理由 親世代の高齢化により、行事や会議の参加人数が減少している。市も団体活動について、福祉のしおりに載せるなど後方支援している。

DO(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	66	66	66	66
決算額	66	66	66	

会計	一般会計
事業タイプ	単独事業
経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	1	604	その他社会福祉団体補助金	1,340	66	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	66

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
		合計
		0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 13 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 13 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	心身障がい児(者)の療育、保護者との社会参加等の推進に寄与する事業に補助。しかし、親の高齢化や新規入会者が増えないことが課題となっている。
前年度の実績	補助金の交付により、障がい者団体の自主的な運営や行事などを支援し、また会員同士の交流も図ることができた。
来年度へ向けて	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 社会参加や会員同士の交流を深めるためにいろいろな行事を企画して実施したが、R2はコロナ禍で行事が行えていない。また、親の高齢化や新規入会者が増えないことが課題となっている。
	実績と課題を踏まえた来年度の変更点 R3から補助金額を66,000円→59,000円に改定予定
	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
度	市民役事業にかかる額(単位千円):
来年度 事業名	
度	市民役事業にかかる額(単位千円):

今年度 事業名	鯖江地区保護司会運営補助金	事業コード 1879
来年度 事業名	鯖江地区保護司会運営補助金	

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	鯖江地区保護司会の活動促進を図る。				
	概要	鯖江地区保護司会に対し、運営費の補助を行う。				
	コロナ対応 の取組	(今年度) コロナの影響により、規模を縮小して実施 (来年度) コロナ下ではあるが、三密をさげ事業を実施予定				
法令 根拠		実施 形態	現在	補助金等交付		
			内容	鯖江地区保護司会に対し、運営費の補助を行う。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
研修会等開催数	回	目標値				5	5
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
研修会参加数	人	目標値				500	500
		実績値					
計算 根拠		達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
研修会等開催数	回	目標値	5	5	5		
		実績値	13	10	9		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
研修会参加数	人	目標値	500	500	500		
		実績値	498	490	605		
計算 根拠		達成率	99.6	98	121		
		実数値					

ランク A A A

事業要員	正規職員	
	臨時・嘱託	
	※所要時間	4

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	83	83	83	83
決算額	83	83	83	83

会計	一般会計
事業タイプ	単独事業
経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	1	604	その他社会福祉団体補助金	1,340	83	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	83

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
		合計
		0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 14 / 16

②事務改善 評価項目

効率性	今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
効率性	今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、財源(補助金等、受益者負担などを 確保する余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	保護司相互の連携と研究、研修を行い更生保護事業の強化推進に対し補助。
前年度の実績	保護司相互の連携と研究、研修を行い更生保護事業の強化推進に対し補助した。
来年度へ向けて	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 保護司相互の連携と研究、研修、更生保護事業の強化推進に対して補助を行っており、令和2年度のようにコロナ禍の際でも、更生保護事業の強化推進は必要である。ただし、三密を避けながらの事業展開が必要。
	実績と課題を踏まえた来年度の変更点 特になし
	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>

【提案型市民役事業実施】					
年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	<input type="text" value="市民役事業にかかる額(単位千円):"/>
来年度 事業名	<input type="text" value="市民役事業にかかる額(単位千円):"/>

今年度 事業名	鯖江市遺族連合会運営補助金	事業コード 1880
来年度 事業名	鯖江市遺族連合会運営補助金	

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	鯖江市遺族連合会の活動促進を図る。				
	概要	鯖江市遺族連合会に対し、運営費の補助を行う。				
	コロナ対応 の取組	(今年度)各地区の慰霊場の整備補助のため、コロナの影響はない。 (来年度)各地区の慰霊場の整備補助を行う予定				
法令 根拠		実施 形態	現在	補助金等交付		
			内容	鯖江市遺族連合会に対し、運営費の補助を行う。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
戦没追悼式の開催回数	回	目標値				9	9
		実績値				9	9
計算 根拠	市内9地区で行われる戦没者追悼式の回数	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
戦没追悼式の開催回数	回	目標値	9	9	9		
		実績値	9	9	9		
計算 根拠	市内9地区で行われる戦没者追悼式の回数	達成率	100	100	100		
		実数値					

ランク A A A

事業要員	正規職員	
	臨時・嘱託	
	※所要時間	4

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	724	724	724	724
決算額	724	724	724	724

会計	一般会計
事業タイプ	単独事業
経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	1	604	その他社会福祉団体補助金	1,340	724	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	724

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
		合計
		0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 15 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 ○ ある ● ない	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 ○ ある ● ない	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 ○ ある ● ない	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。 ○ ある ● ない	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	地区慰霊祭の開催および戦没者等の遺族の処遇改善推進に対し補助する。
前年度の実績	地区慰霊祭の開催および戦没者等の遺族の処遇改善推進
来年度へ向けて	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 地区慰霊祭の開催(三密を避けるため、出席者数を減らして実施)および戦没者等の遺族の処遇改善推進。 戦没者の家族の高齢化により、遺族会の会員数が減少している。
	実績と課題を踏まえた来年度の変更点 特になし
	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	
来年 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	

今年度 事業名	ご近所福祉ネットワーク推進事業	事業コード 3190
来年度 事業名	ご近所福祉ネットワーク推進事業	

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	2014	終了年度	9999
	目的	「ご近所福祉ネットワーク活動」を推進するため、各地区社会福祉協議会を中心として、それぞれの地区での取り組みを強化するとともに、各町内での活動を支援するため地区における体制づくりを構築することを目的とする。				
	概要	地域の取組みの強化と町内での活動を支援する体制づくりを行うため、各地区社会福祉協議会を中心に各地区の高齢者等の見守りや民生委員児童委員と福祉協力員の連携強化等を図る。				
	コロナ対応の取組	(今年度) コロナの影響により、フォーラム等が未実施のため、減額する。 (来年度) コロナの影響により、事業が実施できないときは補助額を減額することも検討。				
法令根拠		実施形態	現在	補助金等交付		
			内容	ネットワークコーディネータ業務を補助		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標
 コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
町内説明会等実施回数	回	目標値				30	30
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
ご近所福祉ネットワーク体制整備済町内数割合	%	目標値				100	100
		実績値					
計算根拠	ご近所福祉ネットワーク体制整備済町内数/市内全町内数		達成率				
			実績値				

■ 通常期の指標							
活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
町内説明会等実施回数	回	目標値	30	30	30		
		実績値	26	26	26		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
ご近所福祉ネットワーク体制整備済町内数割合	%	目標値	75	80	100		
		実績値	72	86	90		
計算根拠	ご近所福祉ネットワーク体制整備済町内数/市内全町内数		達成率	96	108	90	
			実績値	112/154	132/154	137/154	

		ランク	A	A	B	
事業要員	正規職員	0.1	ランクB、Cの理由 説明会等の、PRが不足していた。			
	臨時・嘱託					
	※所要時間	0				

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	1,500	1,500	1,500	1,500
決算額	1,500	1,500	1,500	1,500

タイプ	会計	一般会計
	事業タイプ	単独事業
	経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	1	607	ご近所福祉ネットワーク推進事業費	1,500	1,500	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	1,500

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 15 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 ○ある ●ない	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 ○ある ●ない	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 ○ある ●ない	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。 ○ある ●ない	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度 方向性⇒

取組内容
ご近所福祉の推進にあたっては、市社会福祉協議会との協働により効果的な意識啓発を図るとともに、その一層の推進、定着をめざし、支援を受ける人、支える人相互が、負担に感じないような仕組みづくりを構築する。また、地域支え合い推進員が中心となり、地区社会福祉協議会を活用し区長、民生委員、福祉委員等と連携し、その推進に当たる。

前年度の実績
市社会福祉協議会との協働により効果的な意識啓発を図るとともに、その一層の推進、定着をめざし、支援を受ける人、支える人相互が、負担に感じないような仕組みづくりを構築するため、説明会を実施した。
説明会 12回

前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題
コロナ禍でのご近所福祉ネットワークの推進について

実績と課題を踏まえた来年度の変更点
特になし

方向性⇒

【提案型市民役事業実施】					
年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名

来年度 事業名

今年度 事業名	つつじバス利用支援事業	事業コード 3192
来年度 事業名	つつじバス利用支援事業	

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	2014	終了年度	9999
	目的	要支援者(避難行動要支援者名簿に登録された人で、障がい者を除く。)が買い物等でつつじバスを利用する際、要支援者およびその介護者(介助者)の料金を無料化することにより、要支援者の買い物等への支援をすることを目的とする。				
	概要	避難行動要支援者名簿に登録された高齢者4,308人からの申請(代理申請可)に基づき、つつじバス無料証を発行し、この無料証を携帯している要支援者および介護者がつつじバスに搭乗した場合、料金を無料にすることで、要支援者の買い物等の支援を図るとともに、つつじバスの利用率および避難行動要支援者名簿登録率の向上につなげる。				
	コロナ対応 の取組	(今年度)通常通り発行 (来年度)通常通り発行				
法令 根拠		実施 形態	現在	市直営		
			内	避難行動要支援者名簿に登録された高齢者からの申請により、つつじバス無料証を発行し、この無料証を携帯している要支援者および介護者がつつじバスに搭乗した場合、料金		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
広報紙等による周知回数	回	目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
申請者対応率(無料証発行件数/申請件数)	%	目標値					
		実績値					
計算 根拠	申請のあった件数のうち無料証発行を行った件数の割合	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
広報紙等による周知回数	回	目標値	3	3	3	3	3
		実績値	3	3	3		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
申請者対応率(無料証発行件数/申請件数)	%	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100	100		
計算 根拠	申請のあった件数のうち無料証発行を行った件数の割合	達成率	100	100	100		
		実数値	19/19	16/16	23/23		

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要 員	正規職員	
	臨時・嘱託	
	※所要時間	10

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	0	0	0	0
決算額	0	0	0	0

会計	※ゼロ予算
事業タイプ	※ゼロ予算
経費区分	※ゼロ予算

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1							0
2							
3							
4							
5以降							
合計							0

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。
(評価1いいえ・2はい) いいえ はい

行政が実施すべき事業か。
(評価1必要なし~5必ず実施すべき) 1 2 3 4 5

住民等のニーズはあるか。
(評価1ニーズなし~5十分にニーズあり) 1 2 3 4 5

国・県または民間のサービスと競合している事業がある。
(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。
(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

①必要性 評価点数の合計 15 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。
効率性 ある ない

今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う
人員削減させる余地はないか。
 ある ない

今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を
確保する余地はないか。
有効性 ある ない

今以上に、成果を向上させる余地はないか。
 ある ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度 方向性⇒

取組内容
避難行動要支援者への登録を推進するとともに、要支援者の方の買物等への支援をするために、要支援者の方が買物等でつじバスを利用する際に、本人およびその付添者の料金を無料化する。

前年度の実績
要支援者の方が買物等でつじバスを利用する際の、本人およびその付添者の料金の無料券を発行した。
令和元年度交付者 23名

前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題
令和2年度も継続して、無料券の発行を行う。

実績と課題を踏まえた来年度の変更点
特になし

方向性⇒

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	
来年度 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	

今年度 事業名	生活困窮者自立支援事業	事業コード 3256
来年度 事業名	生活困窮者自立支援事業	

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	2015	終了年度	9999
	目的	平成27年4月1日に施行される生活困窮者自立支援法により、生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し、自立相談支援事業の実施、住居確保給付金の支給その他の支援を行うことを目的とする。				
	概要	生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し、自立相談支援事業の実施、住居確保給付金の支給など支援を行う。				
	コロナ対応 の取組	(今年度) 自立相談、住居確保給付金の支給等を行った。 (来年度) コロナ禍で、相談等が増えており、生活困窮者に対して継続して支援を実施する。				
法令 根拠	生活困窮者自立支援法	実施 形態	現在	市直営 内容 自立相談支援相談員等を配置し実施する。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
生活困窮者支援に係る会議等の開催	回	目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
相談に訪れた生活困窮者に、支援プラン作成・助言等、適切な対応をした者の割合	%	目標値					
		実績値					
計算 根拠	相談者に対し、適切に対応しているかどうかを指標として表す。		達成率				
			実績値				

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
生活困窮者支援に係る会議等の開催	回	目標値	6	6	6	6	6
		実績値	6	12	12		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
相談に訪れた生活困窮者に、支援プラン作成・助言等、適切な対応をした者の割合	%	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100	100		
計算 根拠	相談者に対し、適切に対応しているかどうかを指標として表す。		達成率	100	100	100	
			実績値	107/107	142/142	114/114	

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	
	臨時・嘱託	2.5
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	3,734	5,263	5,549	5,963
決算額	3,278	5,114	4,832	

タイプ	会計	一般会計
	事業タイプ	補助(国)事業
	経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	1	204	生活困窮者自立支援事業費	14,778	5,963	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	5,963

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	生活困窮者自立支援事業費負担金	4,508
2		
3		
4		
5以降		
合計		4,508

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input type="radio"/> いいえ	<input checked="" type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 16 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 効率性	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 有効性	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

<p>今年度 方向性⇒ <input type="text" value="維持"/></p> <p>取組内容 多様で複合的な問題を抱える生活困窮者からの幅広い相談に対応し、庁内関係課、庁外関係機関と連携・調整を図りながら、各種支援制度の活用や就労支援等を行うことにより、地域社会で自立した生活を過ごせるよう支援する。令和元年度からの就労準備支援事業と家計改善支援事業の実施により生活困窮者に寄り添う支援を行う。</p>
<p>来年度の実績 多様で複合的な問題を抱える生活困窮者からの幅広い相談に対応し、庁内関係課、庁外関係機関と連携・調整を図りながら、各種支援制度の活用や就労支援等を行うことにより、地域社会で自立した生活を過ごせるよう支援した。</p> <p>前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 就労準備支援事業と家計改善支援事業の実施により生活困窮者に寄り添う支援を行う。</p> <p>実績と課題を踏まえた来年度の変更点 特になし</p> <p>方向性⇒ <input type="text" value="維持"/></p>

【提案型市民役事業実施】					
年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	
来年度 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	

今年度 事業名	障がい者生涯元気アップ事業	事業コード 3431
来年度 事業名	障がい者生涯元気アップ事業	

総合戦略 体系	332	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	健康づくりと積極的な介護予防の推進
------------	-----	-------------	--------------	-------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課		開始年度	2017	終了年度	9999
	目的	障がい者の中には内服薬の影響などにより若年期から歯を喪失している人や肥満傾向の人がいる。口腔内を清潔に保つことはむし歯や歯周病、ひいては生活習慣病や感染症の予防にも通じ、肥満予防にはメタボリックシンドロームひいては脳血管疾患、心臓疾患、腎疾患の予防につながるといわれている。通所系の障害福祉サービス事業所に対して障がい特性に応じた口腔衛生および栄養指導のため、歯科衛生士および管理栄養士を派遣する。健康づくりの強化により、障がい者の生活の質の低下のみならず医療費高騰の対策にも有効である。					
	概要	歯科衛生士および管理栄養士を通所系障害福祉サービス事業所に年1回派遣し、口腔ケアや食習慣改善の定着を図る。					
	コロナ対応 の取組	(今年度)中止(来年度)感染状況を見て対応予定					
法令 根拠		実施 形態	現在	民間等委託(一部)			
			内	県歯科衛生士協会、県栄養士会に委託し、それぞれ歯科衛生士と管理栄養士を障がい者の通所系事業所26事業所に年1回、派遣。			

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
利用事業所数	箇所	目標値				26	15
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
事業所利用者のうち、事業に参加した者の割合	%	目標値				85	85
		実績値					
計算 根拠	事業に参加した者/事業所利用者×100	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
元気アップ事業利用事業所数	箇所	目標値	26	26	26		
		実績値	23	15	3		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
事業所利用者のうち、元気アップ事業に参加した者の割合	%	目標値	85	85	85		
		実績値	82.6	91.2	82.3		
計算 根拠	元気アップ事業に参加した者/事業所利用者×100	達成率	97.2	107.3	96.8		
		実数値	455/551	187/205	84/102		

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.04
	臨時・嘱託	0.87
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	364	287	287	276
決算額	200	84	20	

タイプ	会計	一般会計
	事業タイプ	単独事業
	経費区分	人件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	12	301	相談支援事業費	57,380	276	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	276

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
		合計 0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。
(評価1いいえ・2はい) いいえ はい

行政が実施すべき事業か。
(評価1必要なし~5必ず実施すべき) 1 2 3 4 5

住民等のニーズはあるか。
(評価1ニーズなし~5十分にニーズあり) 1 2 3 4 5

国・県または民間のサービスと競合している事業がある。
(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。
(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

①必要性 評価点数の合計 11 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。
効率性 ある ない

今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う人員削減させる余地はないか。
効率性 ある ない

今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を確保する余地はないか。
有効性 ある ない

今以上に、成果を向上させる余地はないか。
有効性 ある ない

②事務改善 評価点数の合計 10 / 20

ACTION

今年度 方向性⇒

取組内容
障がい者の健康の認識と維持を目的に始まった事業の定着を図るため、引き続き、口腔ケアや食習慣の年1回の継続した支援を実施する。

来年度の実績
市内通所系障害福祉サービス事業所を利用している18歳以上の障がい者に対して事業所に管理栄養士と歯科衛生士をそれぞれ年1回派遣し、歯科衛生士に関する指導や栄養に関する指導を行った。
実施事業所数 3箇所

前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題
障がい者の健康の認識と維持を目的とし、特に生活習慣病の予防の観点から、口腔ケアと食習慣をテーマに取り上げてきたが、同じテーマが続き、利用希望が減ったことも考えられ、障がい者の課題やニーズに合わせたテーマを検討する必要もある。また、コロナ禍の中、R2年度は中止としており、事業の実施方法についても検討が必要である。

実績と課題を踏まえた来年度の変更点
事業所とも話し合い、取り組みのテーマや実施方法を検討する。

来年度 方向性⇒

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名

来年度 事業名

今年度 事業名	地域生活支援拠点等整備事業	事業コード 3432
来年度 事業名	地域生活支援拠点等整備事業	

総合戦略 体系	333	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	誰もが地域で安心して暮らせるまちづくり
------------	-----	-------------	--------------	---------------------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課		開始年度	2017	終了年度	9999
	目的	国の第4期福祉計画に基づき、障がい者の高齢化・重度化や「親亡き後」を見据え、地域の課題に応じて障がい児が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、居住支援のための機能(相談、体験の機会・場、緊急時の受け入れ・対応、専門性、地域の体制づくり)を地域の実情に応じた創意工夫により整備し、障がい児(者)の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を構築する。また、市内において発達障がい児(者)の総合的な相談支援窓口が未整備となっていることから、相談支援機能を持ち合わせた事業とすることで発達障がい児(者)が安心して生活でき、ひいては就労に結び付けられるよう支援する。					
	概要	1 障がい者の施設、病院などからの地域移行支援、地域密着のためのコーディネーターの配置(専任) 2 緊急一時的な宿泊、体験的宿泊のための居室の確保 3 障がい児(者)のためのカフェ(居場所づくり) 4 発達障がい児(者)の相談窓口					
	コロナ対応 の取組	特になし					
法令 根拠	障害者総合支援法	実施 形態	現在	民間等委託(全部)			
			内	緊急一時的な居室の確保が可能であり、現行の相談支援事業を受けている事業所を勘案すると、市内の社会福祉法人への委託が望ましい。			

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
地域生活支援拠点	箇所	目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
利用(相談)者数のうち、実際に有益なサービス等に結びついた人の割合	%	目標値					
		実績値					
計算 根拠	実際に有益なサービス等に結びついた人数/利用(相談)者数		達成率				
			実数値				

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
地域生活支援拠点	箇所	目標値	1	1	1	1	1
		実績値	1	1	1		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
利用(相談)者数のうち、実際に有益なサービス等に結びついた人の割合	%	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100	100		
計算 根拠	実際に有益なサービス等に結びついた人数/利用(相談)者数		達成率	100	100	100	
			実数値	229/229	346/346	465/465	

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.04
	臨時・嘱託	1
	※所要時間	

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	2,500	2,700	2,500	4,000
決算額	2,500	2,700	2,500	

会計	一般会計
事業タイプ	単独事業
経費区分	人件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	12	301	相談支援事業費	57,380	4,000	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	4,000

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
		合計 0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 16 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 ○ある ●ない	<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 ○ある ●ない	<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 ○ある ●ない	<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。 ●ある ○ない	<input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 13 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	障がい者が地域で生活できる拠点を目指して始まった事業の定着を図るため、引き続き、地域のニーズ、既存のサービスの整備状況などの実情に応じ、障がい者の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を構築していく。
前年度の実績	障がい者や家族のニーズに応じた座談会や学習会を開くなど、地域に根差した活動を行った。
来年度へ向けて	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 障がい者本人や保護者の高齢化や発達障がいやひきこもりへの支援の増加に加え、コロナ禍によりこれまでの生活スタイルが急激に変わったこともあり、相談件数が大幅に増加した。人員が限られている中での対応だが、工夫しながら対応していく。緊急時の対応や地域づくりなどに十分に整備できていない機能がある。
	実績と課題を踏まえた来年度の変更点 拠点に必要な機能のうち、整備がまだ整っていない機能について、取り組んでいく。
	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>

【提案型市民役事業実施】					
年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	<input type="text" value="市民役事業にかかる額(単位千円):"/>
来年度 事業名	<input type="text" value="市民役事業にかかる額(単位千円):"/>

今年度 事業名	準要保護家庭児童学習支援事業	事業コード 3512
来年度 事業名	準要保護家庭児童学習支援事業	

総合戦略 体系	999	※該当なし	※該当なし	※該当なし
------------	-----	-------	-------	-------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課		開始年度	2018	終了年度	9999
	目的	ひとり親家庭および生活困窮世帯の児童は、精神面や経済面で不安定な状況におかれることにより、学習の意欲が低下したり、十分な教育が受けられず、児童の将来に不利益な影響を与えかねない。このため、学習ボランティアによる学習の支援や、気軽に進学相談等を受けられる場所(児童の居場所づくり)等を整えることにより、児童の健全育成と自立を促進する。					
	概要	民間団体に委託し、定期的に学習会を開催する。また、学習会終了後に子ども食堂やレクリエーション活動等を行い、児童の居場所を提供する。 ひとり親家庭児童学習支援事業(子育て支援課)との合同事業。					
	コロナ対応 の取組	(今年度) コロナ禍のもと、タブレット等を使用して遠隔で学習支援を実施した。 (来年度) 今年度と同様支援予定。					
法令 根拠	生活困窮者自立支援法	実施 形態	現在	民間等委託(全部)			
			内	鯖江市母子寡婦福祉連合会と共同で学習会、子ども食堂やレクリエーション活動ができる団体に委託する。ひとり親家庭児童学習支援事業(子育て支援課)との合同事業。			

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
希望者の募集年度1回以上	回数	目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
受講率	%	目標値					
		実績値					
計算 根拠	参加を希望した生徒のうち受講した生徒の割合	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
希望者の募集年度1回以上	回数	目標値		1	1	1	1
		実績値		1	1		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
受講率	%	目標値		100	100	100	100
		実績値		100	100		
計算 根拠	参加を希望した生徒のうち受講した生徒の割合	達成率		100	100		
		実数値		10/10	5/5		

ランク A B C

事業要員	正規職員	
	臨時・嘱託	
	※所要時間	50

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額		200	780	780
決算額		200	447	

会計	一般会計
事業タイプ	補助(国)事業
経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	1	1	204	生活困窮者自立支援事業費	14,778	780	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	780

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	生活困窮者自立支援事業費補助金	390
2		
3		
4		
5以降		
		合計
		390

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 15 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 ○ ある ● ない	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 ○ ある ● ない	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 ○ ある ● ない	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。 ○ ある ● ない	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	子育て支援課の事業と合わせて行う。対象者は、R1年度に広げた小学生1年生から中学3年生を対象に実施する。
前年度の実績	子育て支援課の事業と合わせて実施した。対象者は、小学生1年生から中学3年生を対象。学習支援教室参加延べ人数 121人
前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題	令和2年度より、コロナ禍の対策としてタブレット端末を使用した学習形態を取り入れた。
実績と課題を踏まえた来年度の変更点	特になし
方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	
来年 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	

今年度事業名	重度障害者大学等修学支援事業	事業コード 3589
来年度事業名	重度障害者大学等修学支援事業	

総合戦略体系	321	若くて元気のまちの創造	子どもがいきいきと過ごすまち	学校教育環境の充実
--------	-----	-------------	----------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	社会福祉課	開始年度	2019	終了年度	9999
	目的	大学が必要な支援体制を構築できるまでの間、重度の障害者が修学するために必要な身体介護等を提供することで、障害者の社会参加を促進する。				
	概要	重度障害者が大学等への通学中および大学等の敷地内において修学するために必要な身体介護等を提供する。				
	コロナ対応の取組	(今年度) 大学で修学するための身体介護の目的で実施しているが、大学がオンライン授業で前期は通学する機会が失われた。後期の大学の授業方針によって支援内容が変更になる予定。(来年度) 感染状況を見て支援内容を変更する予定				
法令根拠	障害者総合支援法	実施形態	現在	市直営		
			内容	障害者からの申請に基づき、身体介護等サービスの支給決定を行い、利用実績に応じて障害者に支援給付費を支払う。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
支援給付率(支給決定件数/申請件数)	%	目標値			100	100	
		実績値					
計算根拠	申請があった件数のうち、支給決定した件数の割合(補助対象者)	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
支援給付率(支給決定件数/申請件数)	%	目標値			100		
		実績値					
計算根拠	申請があった件数のうち、支給決定した件数の割合(補助対象者)	達成率					
		実数値					

ランク A

事業要員	正規職員	
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、Cの理由	
------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額			2,240	2,013
決算額			1,604	

タイプ	会計	一般会計
	事業タイプ	補助(国)事業
	経費区分	扶助費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1	3	1	12	203	社会参加促進事業費	5,755	2,013
2							
3							
4							
5以降							
合計							2,013

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	国地域生活支援事業費等補助金	1,006
2	県地域生活支援事業費等補助金	503
3		
4		
5以降		
合計		1,509

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input type="radio"/> いいえ	<input checked="" type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 16 / 16

②事務改善 評価項目

効率性	今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	重度の障がい者に対して修学に必要な身体介護等を提供し、大学での修学を支援する。
前年度の実績	重度の障がい者に対して修学に必要な身体的介護等を提供し、大学での修学を支援した。 助成人員 1人
来年度へ向けて	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 修学のための支援ができたことは、障がい者の社会参加につながったが、R2はコロナ禍で大学がオンライン授業になり、通学ができないため実績が0である。
実績と課題を踏まえた来年度の変更点	特になし
方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>

【提案型市民役事業実施】					
年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	市民主役事業にかかる額(単位千円):
来年度 事業名	市民主役事業にかかる額(単位千円):